

呉市海事歴史科学館（大和ミュージアム）リニューアルについて

呉市海事歴史科学館（以下「大和ミュージアム」といいます。）では、令和4年4月に策定した呉市海事歴史科学館リニューアル基本計画の基本方針に基づき、令和4年度に基本設計、令和5年度に実施設計を行いました。

実施設計によって詳細化を行うことで確定した、設備機器や展示物などの製作期間、工事期間等のリニューアルに係る大まかなスケジュール、実施設計の概要、リニューアル休館に併せて実施する休館対策の内容及び休館期間中の管理運営について報告します。

1 リニューアルスケジュールの見直し

令和4年度の基本設計の段階では、令和6年10月以降にリニューアル工事に着手し、令和7年度中のリニューアル開館を目指すこととしていましたが、時間外労働の上限規制に伴う人手不足や部品の供給不足などによる機器生産に遅れが生じている等の要因を踏まえ、令和5年度の実実施設計に基づき、工期について再度精査を行い、リニューアルスケジュールを次のとおり見直すこととしました。

(1) 工期

令和6年6月下旬～令和8年3月中旬

- ・設備機器・展示器材等の製作期間
令和6年6月下旬～令和7年1月末
- ・工事期間
令和7年2月中旬～令和8年3月中旬

(2) 大和ミュージアムの休館期間

令和7年2月中旬～令和8年3月末

○大和ミュージアムリニューアルスケジュール

項目	R 6年度												R 7年度												R 8年度			
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	
リニューアルスケジュール	入札公告	仮契約	工事契約（議決）	工期：R 6年6月下旬～R 8年3月中旬																								開館
				設備機器 展示器材等製作期間												休館期間 R 7年2月中旬～R 8年3月末												

2 実施設計の概要（別紙「呉市海事歴史科学館リニューアル実施設計概要版」（以下「概要版」といいます。）参照）

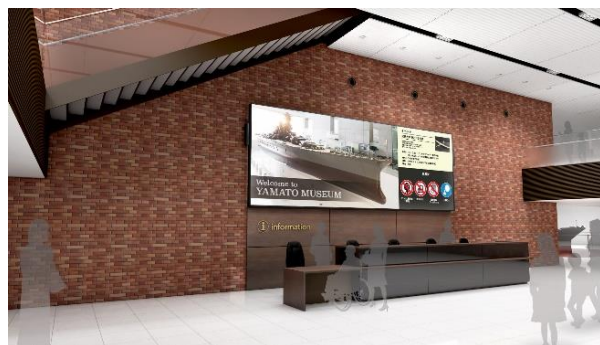
(1) 施設改修（概要版P5・P6）

入館時の混雑解消を図り，博物館にふさわしいエントランスとなるよう，総合受付を移設し，館内紹介のための大型ビジョンやデジタルサイネージを設置するほか，屋外のレンガパークに新たに設けるミュージアムショップ棟には，多言語に対応したチケット売場や観光案内コーナーを併設し，来館者の利便性の向上を図ります。

このほか，2階展示デッキを改修し，地元企業や地域の大学・研究機関が技術や研究内容，取組等を来館者に紹介する展示ブースを設置します。

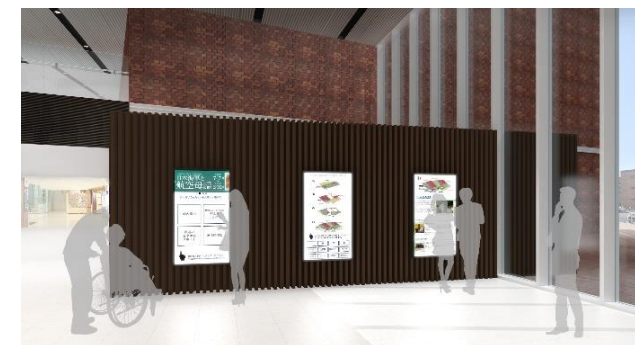
- ア エントランスホールの刷新
 - イ ミュージアムショップ棟の建設
 - ウ 2階展示デッキの改修
 - エ 大和シアターから多目的ホールへ改修
 - オ その他設備の改修
- (ア) 空調設備改修
 - (イ) トイレ改修
 - (ウ) 既存不適格部分の改修
 - (エ) カーボンニュートラルへの対応
 - (オ) 経年劣化施設の改修

【ア エントランスホールの刷新】



受付と大型LEDビジョン

【ア エントランスホールの刷新】



デジタルサイネージ

【イ ミュージアムショップ棟の建設】



ミュージアムショップ外観

【ウ 2階展示デッキの改修】



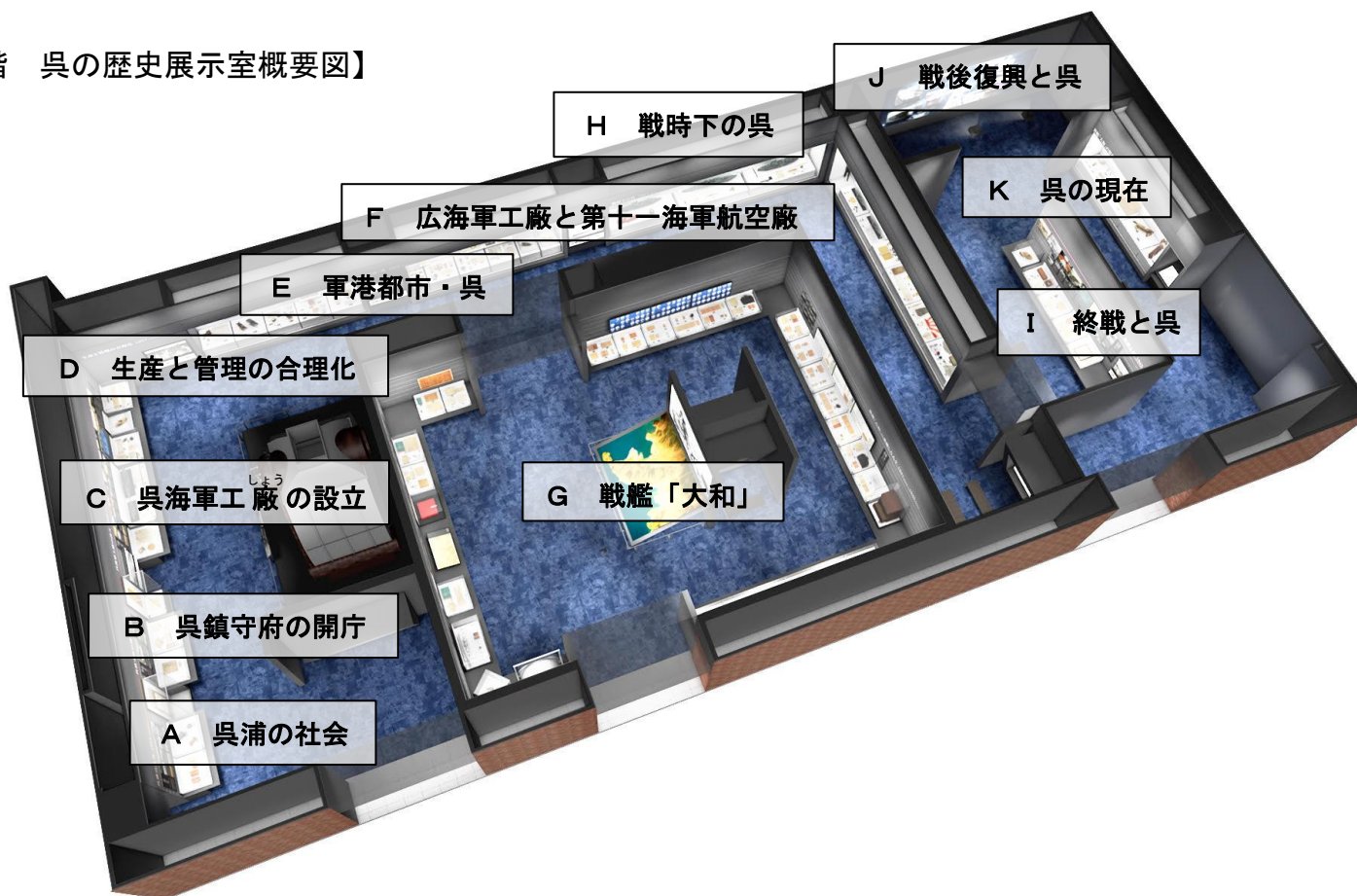
展示ブース

(2) 展示改修

ア 1階 呉の歴史展示室の改修（概要版P9～P12）

呉鎮守府の開庁前から現代の呉に至る通史展示を拡充し、解説テキストを分かりやすいものに見直すとともに、デジタル技術を用いて、戦後復興の展示コンテンツの拡充を図ります。また、展示環境を向上させるため、電子機器を一新し、照明のLED化やユニバーサルデザインに配慮した展示ケースに更新します。

【1階 呉の歴史展示室概要図】



イ 3階 科学技術展示室への改修（概要版P13～P16）

ものづくりの地である呉の歴史を踏まえ、呉海軍工廠及び広海軍工廠で培われた技術、現在に引き継がれている技術及び新たに加わった技術について学ぶという観点から、関連する実物資料を展示します。

また、貴重な実物資料等を生かした体験装置を導入し、技術の原理や仕組みを楽しみながら学ぶことができる展示室へと刷新します。

【3階 科学技術展示室概要図】

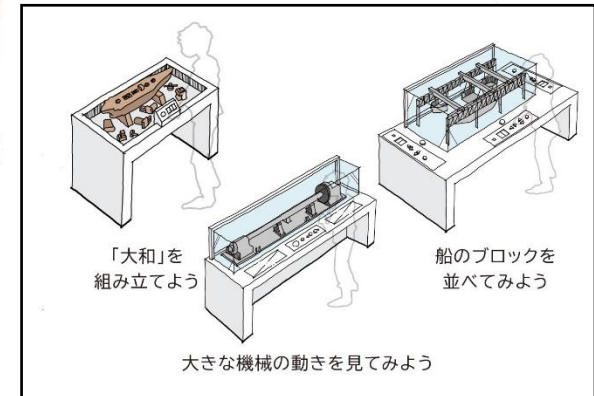


【B 海と空のエンジン実機展示】



三段膨張蒸気機関

【D ものづくりチャレンジ】



ものづくり体験装置

